



三次中央会報

ロータリークラブ

事務所/ 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mrcr.sender-shared.com

例会場/ 広島県三次市十日市南1-10-1
三次グランドホテル
例会日/ 月曜日 12:30~13:30

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

■本日のプログラム 総会 前年度決算承認/本年度予算承認

■次回例会日時 2020年7月27日 19:00~

■次回プログラム 夜間例会/親睦委員会

会長 / 石田 光雄
幹事 / 大井 睦子

●2020~21年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは世界の扉を開く

●2020~2021年度 三次中央RCスローガン
出会いの扉を開き、新しい仲間と
ロータリーをとことん楽しもう

■第1300回例会記録

●日時.....2020年7月13日(月)12:30~

●点鐘.....会長

●国歌「君が代」斉唱.....全員

●ソング「我らの生業」.....全員

■開会挨拶

石田会長

コロナとロータリーの新しい行動様式

みなさん、こんにちは。鬱陶しい梅雨もあと少しという所まで来たような感じがします。

大雨により被害を受けられた方にお見舞い申し上げます。地区から義援金の要請がきております。一人1000円です。よろしくお願い致します。

さて、先週配布致しましたロータリーの友誌・ガバナー月信に目を通された会員も多いと思いますが、新型コロナウイルスの蔓延により今後のロータリーのあり方について、何人かの方が、ご示唆されています。

辰巳国際ロータリー理事は、ロータリーはどう変わっていくのか、またロータリーをどう変えていくのか、ロータリアン皆でよく考えなくてはならない。ロータリアンにとって大事なことは、まずは健康であり、次に職業です。ロータリアン一人一人にとって大きな試練の時になりました。そして、RI理事会では、バーチャル・オンライン会合を推奨している、と。

また田原榮一バスターガバナーは、RI理事会の決定として今後の方針を次のように伝えられました。

・ロータリーのプログラム、会合、行事の全参加者の健康と安全が何よりも重要である。

・ウィルス流行のため出席したくないと感じる。い

かなるロータリー参加者に対しても、直接顔を合わせる会合や行事への出席が義務付けられないものとする。

・ロータリー会合の招集者や運営者が直接顔を合わせる会合を実施するか否かを決定する際、あらゆる健康上の懸念を考慮することが強く推奨される、と。ロータリーはまさに危機的状況に陥っている、新しいロータリー行動様式が求められている、と。

皆さん、どう思われますか?コロナ感染は、飛沫・接触が原因であり、今は非常時だから用心の上にも用心して控えめに、そして健康を育かし、感染の恐れがある時は、例会・会合・行事を中止しなさい、ということでしょうか?少し寂しい気もしますが、今はコロナと戦っている真っ只中、会員の健康・安全を第一に考えると、仕方ないことでしょう。一日も早くワクチン・特効薬を開発して欲しいものです。

以上で会長挨拶を終わります。



■幹事報告.....大井幹事

- 会報の訂正です。最後のページに「出席委員会」が二カ所ありますが、下の方を「ログラム委員会」に訂正してください。
- 地区事務局より熊本豪雨災害義援金の依頼がありました。お一人1000円ずつお願いします。今週、来週で集めます。
- 本日例会終了後、理事役員会をこの会場で開催いたします。

■出席報告.....野村委員長

●第1298回

会員数	40名	Make-up	1名
欠席	10名	出席合計	31名
欠席者の%規定免除	3名	出席率	100%

●Make-up...

- 第1300回 本日の出席は40名中35名です。

■30周年実行委員会.....上田委員長

三次ロータリークラブより30周年のお祝いを100,000円いただきました。先週小根森前会長とお礼に行き、ワインを会員の皆様にお持ちしました。三次クラブの方にお会いになったらお礼を言ってください。

また、28日(火)30周年の打ち上げをいたします。場所等は未定です。また、ご連絡します。



▲本日はカレーの日

■SAA.....中島清祐SAA

●会員ニコニコBOXご出宝

- 酒井君 妻の誕生日、花をありがとうございました。私の高齢の両親の介護を頑張ってくれています。伏見
- 石田君 奉仕部門、会計、SAA発表をお願いします。
- 安藤君 1300回例会おめでとうございます。
- 和田君 祝！1300回例会。
- 平田博紀君 水害の無きことを願って。
- 井上澄子君 社会奉仕委員会活動計画を発表します。
- 角谷君 本日活動計画発表です。よろしくお願いいたします。
- 滝本君 国際奉仕委員会、活動計画発表します。よろしくお願いいたします。
- 武口君 活動計画発表します。よろしくお願いいたします。
- 中島清祐君 活動計画発表します。よろしくお願いいたします。

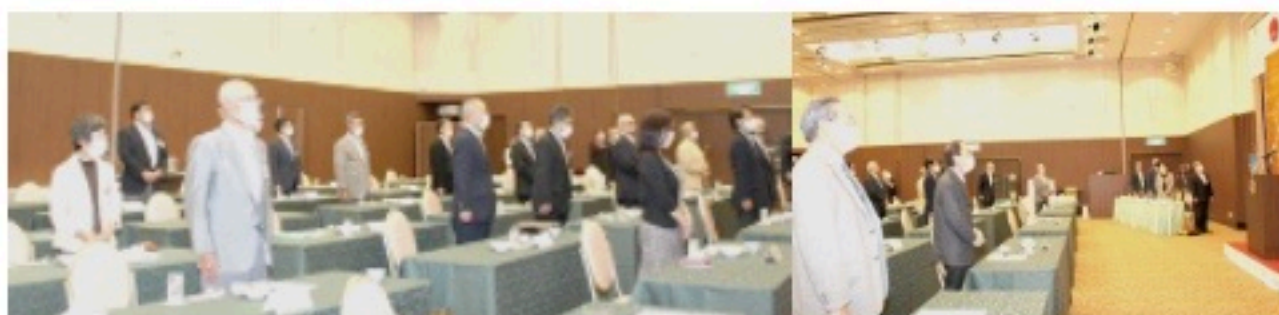
ニコニコBOX本日出宝額 14,000円

先賢の健康訓

節制と労働とは、人間にとって真実なる二人の医者である。

一方は食欲を促し、他方は過食を防ぐ
(J・J・ルソー)

寄稿：平田博紀会員



▲ソーシャルディスタンスをとった例会風景

職業奉仕委員会

委員長 角谷 俊典
委員 沖 東洋治



クラブスローガン「出会いの扉を開き、新しい仲間とロータリーをとことん楽しもう」を念頭に、クラブ会員が自己の職業スキルを発揮できるような奉仕活動を奨励します。

1. 職場例会を実施する。
2. 会員卓話(自分の職業について)を実施し、互いの職業を学び合う。
3. ゲスト講演を実施する。

社会奉仕委員会

委員長 井上 澄子
委員 水野 重喜



今年度のクラブスローガン「出会いの扉を開き新しい仲間とロータリーをとことん楽しもう」を念頭に、地域が元気になるような、しかもみんなで楽しめるような社会奉仕活動を実践します。

- 1、地域のニーズに応じた奉仕活動を実施する
- 2、社会奉仕に関するゲスト講演等の例会プログラムを実施する
- 3、myさくら事業を継続支援する

1.に掲げた「地域のニーズに応じた奉仕活動」ですが、今年度は集合して何かのプログラムを実施するということは避けた方が良く思われるので、次年度に向けて、地域補助金を活用する事業について検討していきたいと考えています。具体的には何をするのがいいか決まっていますので、是非皆さんのお知恵を借りたいと思います。何かこんなことがいいよということがあれば是非アドバイスをお願い致します

また、前年度実施された骨髄バンク登録を進める事業も継続していきたいと考えています。

どうかよろしく願いいたします。



国際奉仕委員会

委員長 瀧本 喜文
委員 上田 秀樹
(米山記念奨学会担当)
委員 中島 清貴
(ロータリー財団担当)



クラブスローガンを念頭に、国際間の理解と親善、平和活動を推進します。

1. ポリオプラスへの支援
寄付目標：1人当たり35ドル以上。
ミリオンダラーの実施
2. ロータリー財団への支援
年次基金：1人当たり150ドル以上。
恒久基金：ベネファクター 1名以上。
3. 米山記念奨学会への支援
寄付目標：1人当たり16,000円以上。

青少年奉仕委員会

委員長 前田 剛志
委員 佐々木 二千六



地域社会、国際社会でリーダーとなっていける青少年の育成とその成長を支援する活動に取り組みます。

1. 地区RYLA研修会へ参加する。
2. 青少年のための国際ロータリー常設プログラムへの理解を深める。
3. 青少年奉仕に関するゲスト卓話を実施する。

SAA

SAA 中島清祐
副SAA 中西佳代子



クラブの規律と品位を守り、本年度クラブスローガン「出会いの扉を開き、新しい仲間とロータリーをとことん楽しもう」のもと、会員の快適性に配慮した例会運営に努めます。

1. 会員同士の親睦が図れる例会設営。
2. ニコニコBOXの管理。



会計

武口純也



本年度クラブスローガンに基づいた円滑なクラブ活動が図れるよう、厳格・適正な資金管理に努めます。



■点鐘.....石田会長

会員ひろい話 (こぼれ話じゃないよ) vol.1 「球児の夏」

青い空に白い雲!いがり頭に真っ黒い顔にぼれる笑顔に真っ白い歯!夏の風物詩の定番、高校球児!今年、全国甲子園大会はなくなりましたが、独自の地方大会で、写真で見る彼らの集大成の素晴らしいプレーに感激しています。

さて、我がクラブの元高校球児といえば、角谷会員と宗平会員、高校は違っても同級生だそうです。その角谷会員(三次高校一番セカンド)と、宗平会員(三次工業高校五番レフト)の高校野球の思い出です。

*角谷会員

三次高校2年の時、春の県大会で準優勝—その時3年生2人、2年生8人の少数チームだった事で注目されました。その2年生8名が3年生になり、ダークホースとして取り上げられ、強豪校との練習試合も増えてきました。夏の大会では初戦を勝利し、次の修道高校も楽勝と思っておりましたが、自分たちのミスで負けてしまいました。相手を警戒していたのでしょうか。勝負は下駄を履くまでわからない。もう一度あの時に戻る事が出来るのなら、いい試合がしたい!

*宗平会員

五番、ポジションは、当時、外野の花形といわれたレフトでした。打つ方とは、当たれば結構いい線を行っていましたよ。まあ、当たればですがね。甲子園を目指した地区大会、確か一回戦は勝ったような気がします。あとは?どうだったかなあ~?写真は3年生の時(昭和50年)中国地区高等学校野球選手権大会予選の時のものです。一塁に向かって手首を抑えながら走っているのはデッドボールでの出塁のときです。後ろに見える選手は現野球解説者元カープの崇徳高校時代の山崎隆造選手です。

角谷君とは対戦していましたよ。彼には個性がありましたね。玉さばきがなかなかうまかった。懐かしいですね。(談)



▲当たるとすごい、宗平球児の勇姿

